※令和４年度以降入学生用

学校番号	1005

令和５年度　芸術科（美術）

教科	美術	科目	工芸実習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

素材の性質・特徴を学び、使うことを前提とした物づくりを行う。身近に使っているものが、機能と造形の美しさを両立させる練られたデザインであること、手間のかかるひとつひとつの工程を経て作り上げられていることを味わいながら制作しましょう。

2　学習の到達目標

・様々な素材の特徴と性質を理解し、道具の扱い方と素材の加工技術を身に着ける。
・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、工芸作品の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったりすることができる。
・日々の生活に欠かせない工芸作品の用途や役割を考え、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
・主体的に工芸の幅広い創造活動に取り組み、生活の中に存在するものや、生涯を通して自然や伝統文化を愛好する心情を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	素材の特徴を見極め、道具の機能を理解し、工芸制作の基本的な知識と技法が身についている。	作品制作を通して求められる観察や判断する力を身につけ、意図に応じて表現方法を創意工夫している。	工芸制作を通じて身の回りのもののよさや美しさを感じ取り、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	木を加工する	・木彫スプーン作品	a：木の特性と加工方法を理解し、道具を正しく扱って作品を作ることができる。 b: 限られた条件の中で表現できるように構想を練り、自分の意図に応じて表現方法を創意工夫している。 c：木工作品の良さや美しさに関心を持ち、主体的な態度で創作活動や鑑賞活動を行っている。	ワークシート アイディアスケッチ 作品 制作の様子	ワークシート アイディアスケッチ 作品 制作の様子	ワークシート アイディアスケッチ 作品 制作の様子
2学期	ガラスを加工する	・ステンドグラス制作	a：ガラスの特性と加工方法を理解し、道具を正しく扱って作品を作ることができる。 b: 限られた条件の中で表現できるように構想を練り、自分の意図に応じて表現方法を創意工夫している。 c：ステンドグラス作品の良さや美しさに関心を持ち、主体的な態度で創作活動や鑑賞活動を行っている。	ワークシート アイディアスケッチ 作品 制作の様子	ワークシート アイディアスケッチ 作品 制作の様子	ワークシート アイディアスケッチ 作品 制作の様子
		・高校展の鑑賞	c：高校生の作品のよさや美しさを感じ取り、その良さを味わっている。			鑑賞レポート
3学期	染めの技術を学ぶ	・藍染制作	a：染めの技法と加飾に関心を持ち、実用性とデザイン性を兼ね備えた作品を作ることができる。 b: 限られた条件の中で表現できるように構想を練り、自分の意図に応じて表現方法を創意工夫している。 c：染色作品の良さや美しさに関心を持ち、主体的な態度で創作活動や鑑賞活動を行っている。	ワークシート アイディアスケッチ 作品 制作の様子	ワークシート アイディアスケッチ 作品 制作の様子	ワークシート アイディアスケッチ 作品 制作の様子

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度